

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	人体の構造と機能				
担 当 者	八木孝和				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.5	4.2	4.1	4	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>初年度から覚えることが多く大変だった人もいますが、医療に携わる人は日々勉強していくことが求められます。これからもたくさんの知識を得て、医療人として一人前になってくれることを願います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	口腔の構造と機能				
担 当 者	八木孝和				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4	3.9	4	3.9	4	
学生へのメッセージ					
<p>2年生になって勉強のレベルが上がってきましたが覚えることが多く、大変だった人もいますか と思います。ですが、医療に携わる人は、医療の進歩に伴い、日々新しいことを勉強していく ことが求められます。大学生として自ら学ぶ姿勢を失わず、これからもたくさんの知識を得て、 医療人として一人前になってくれることを願います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	歯科予防処置演習Ⅱ				
担 当 者	破魔幸枝				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.9	4.4	4.3	4.4	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>2年生前期は、週に2回歯科予防処置演習があるため、内容も多く大変だったと思います。2週・3週続けて同じカテゴリーのものが続くため、どうしてもクラスで日程の開きができてしまいました。定期試験への影響を気にしている人がいたようなので申し訳なかったと思います。後期の予防の演習は、週に1回となるためそのようなことは起こりません。質問に対する私たちの実践が早かったことを評価してくださっていた人がいるので、今後はできる限り皆さんからの質問・申し出にスピーディに添えるように心がけたいと思います。どんどん、遠慮なく相談に来てください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	歯科予防処置演習Ⅲ				
担 当 者	破魔幸枝				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.8	4.5	4.4	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>スライドの説明、国試問題が良かったという人が多かったので、説明を視覚的に国試対策も含めた授業を重視していきたいと思います。昼休みの実習室の使用ですが、もちろん可能です。ただ、前後に演習（1年生も演習が開始になりました）があると時間的に難しいときもあります。貸出物品も必要なため、やはり申し出てもらうことが必要になります。事前に（日時）（準備して欲しいもの）を科目責任者へ伝えてもらうだけで大丈夫です。実習を活用しての自己練習は大歓迎です！！</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	口腔衛生学				
担 当 者	西保亜希				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.6	4.7	4.2	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>素直な意見をたくさん記載してくださって、ありがとうございました。</p> <p>教室の温度は配慮が足りず申し訳なかったです。今後は遠慮なく手を挙げてください。</p> <p>口腔衛生学は、学ぶべき内容の多さに驚いたこともあったかと思います。</p> <p>今回の授業は、これから皆さんが実習や演習、国家試験を経験する前の基礎となる内容でした。</p> <p>学年を重ねるときに「これ聞いたことあるな、勉強したな。」と思ってもらえたら嬉しいです。</p> <p>国家試験前は必ず復習する 때가くると思いますので、今回学んだ内容をこれからの糧としてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	T131001				
担 当 者	上原弘美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	4.8	4.7	4.6	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>1 年次前期に開講する本科目は、今後の学内実習や臨地実習に繋がる授業であり、歯科衛生士の三大業務の一つである「歯科診療の補助」についての法的解釈や基本的な知識を学習しました。</p> <p>授業内容の理解を深めもらうために小テストを実施し、解答解説をおこなうことで授業内容の整理・理解が深まるように工夫しました。授業評価 カテゴリー I～V まですべての項目において学科平均を上回り、多くの学生さんが「意欲的に参加した」と回答していただきました。皆さんが集中して授業に臨み、理解しながら学習を進めることができたということだと思います。</p> <p>「毎回資料があり、教本と照らし合わせて勉強ができた」「授業後に小テストがあるのが良かった」など多くの良い意見をいただきました。次年度に向けて、配布プリントのさらなる充実や授業内容の整理をして、わかりやすく伝える工夫をしていきます。学生さんが、学びたいと思えるような授業を目指します。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	3		
科 目 名	歯科保健指導演習Ⅳ				
担 当 者	福田昌代				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.6	4.5	4.6	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>試験時のプレゼンテーションではまだまだ練習不足が否めないグループもありました。実際の実習までに練習を重ねておいてください。小学生等は歯磨き指導をうける機会が多いわけではありません。この機会を十分生かし、歯磨きの大切さを伝えていただきたいと思います。</p> <p>集団指導の実践に加えて、この内容に関連する問題の対策も継続して行っておいてください。学習を継続し、歯科衛生士国家試験に合格できるよう頑張りましょう。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	口腔健康支援総論				
担 当 者	福田昌代				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.7	4.7	4.5	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>口腔健康支援総論は歯科衛生士業務である歯科保健指導の概要的な位置づけの科目でしたが、皆さんはきちんと理解できましたでしょうか。まずは基本となる知識ですので、授業ノートをきちんと見直しておきましょう。途中、グループワークでは Teams を使った方法でしたので、少しディスカッションが活発には見えなかったように思いますが、それぞれ工夫をした発表で良かったと思います。</p> <p>後期の口腔健康支援各論でも授業が継続しますので、欠席しないように体調管理を怠らず引き続き学修していきましょう。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	3		
科 目 名	コミュニケーションイングリッシュ				
担 当 者	脇本聡美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.2	4.9	4.9	4.9	4.9	
学生へのメッセージ					
<p>毎週楽しく授業をすることができました。みなさんの発表もとても楽しく聴かせてもらいました。英語で文章を書くことも、文章に合わせたスライドを作ることも、とても上手で感心させられました。</p> <p>この授業を通じて、私がみなさんに実感してほしかったことは、英語は覚えるのではなく、使うために学習しているのだということ、みなさんが今持っている語彙や文法の知識で英語を使うことは十分できるのだということでした。外国語は使いながら学習するのが一番いい習得方法です。今後も英語の勉強を続けてほしいと思います。そして、授業で学んだ国にもいつか訪れてみてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	医療英語 I				
担 当 者	宮澤絢子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.1	4.2	4	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>本科目は、歯科医療に従事するにあたって求められる基礎的な歯科医療英語を臨床に則した形で習得すること、海外の情報を収集し活用する手段を身につけることを目標とした授業です。</p> <p>全国的にもまだ数が少ない四年制歯科衛生士養成課程に通う皆さんには、口腔保健の立場から国内外の人々に貢献できる人材になることを願っています。英語に対する苦手意識が強い方もいると思いますが、継続することは必ず実を結びます。興味がある方は、英語を活用する場面に臆せず参加して、授業に関わらず自身の英語をブラッシュアップしてほしいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	口腔衛生管理演習				
担 当 者	宮澤絢子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.2	4.2	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
<p>本科目は、歯科衛生士として自身の口腔衛生管理を実践し、さらに相互実習を通して、患者への口腔清掃技術を習得する授業です。</p> <p>皆さんも当たり前のように実践している「歯みがき」ですが、専門職として口腔清掃を実践、指導するにあたっては、たくさんの知識・技術が必要になります。特に、マネキンではなく相互実習で 100%磨きを実施した際、他者へのブラッシングの難しさを実感できたのではないのでしょうか。</p> <p>今後の学習を通して、対象者一人一人の個別性を見極め、最適な口腔衛生指導を行える歯科衛生士になってほしいと思います。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	3		
科 目 名	プレゼンテーション技法				
担 当 者	室崎				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.5	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>授業で身につけたプレゼンテーションの技術を活かし、社会で活躍することを期待しています。話し方や表情、デザインや構成を意識して、人を引き付けるプレゼンができる人材になってください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	情報基礎				
担 当 者	室崎友輔				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.2	4.2	4.3	4.3	
学生へのメッセージ					
<p>ICT の知識や技術、そしてリテラシーが求められる社会です。AI の進化もあり、さらに必要性は高まってきます。授業で学んだ知識や技術にとどまることなく、新しい技術に関心や興味をもって、ICT や AI を活用できる専門医療人を目指してください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	1		
科 目 名	道場ミニゼミ				
担 当 者	黒野利佐子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.7	5	4.8	4.6	5	
学生へのメッセージ					
<p>「僕たちのアフリカになぜ戦争はなくなるの？」の輪読、3人で章を分け発表をしていただきましたが、受講者数が少なかったので二回も発表していただきありがとうございました。たった三人でしたが 皆さんとても戦争という生々しいテーマにそれぞれが深い関心を寄せて、自分の当番でない処までしっかり本を読んでたくさんの意見が交わせたと思います。皆さんの考えやためらい、困惑したことなどについて 私はしっかり答えることができたでしょうか？ おそらく私一人では決して満足のいく答えはだせませんから、もっといろいろな本や講演会、勉強会に参加できるといいですね。</p> <p>今アフリカにおいても、そしてアフリカ以外の国でも戦争、内紛は続いています。とてもとても悲しい、胸が重くなる惨状が繰り返されています。戦争の本質がどこにあるのか、その批判的な視点で今後も世界情勢を眺め、微力な私たちができることって何か 自分の影響を及ぼせる範囲でできることを考えて行動していきましょう。 また、もしよろしかったらオフィスにお話いらしてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	口腔外科学・歯科麻酔学				
担 当 者	森谷徳文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.4	3.9	3.9	3.8	3.9	
学生へのメッセージ					
<p>授業中にもお話ししましたが、各々の教科で、後にでも役立つために自分のための分かりやすい教科書を作成しながら授業の受講を進めて頂ければと思います。</p> <p>授業に対して発言がしやすい環境や、授業以外に学修する時間が増えるよう、改善をしていきたいと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	薬理学				
担 当 者	森谷徳文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	3.9	3.9	3.9	3.8	
学生へのメッセージ					
<p>薬理学は後々にきっと役に立つ内容なので、教科書を何度も読んで頂きたいと思います。授業中にもお話ししましたが、各々の教科で、後にでも役立つために自分のための分かりやすい教科書を作成しながら授業の受講を進めて頂ければと思います。</p> <p>授業に対して発言がしやすい環境や、授業以外に学修する時間が増えるよう、改善をしていきたいと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	病理学				
担 当 者	森谷徳文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.4	4	3.9	3.8	4	
学生へのメッセージ					
<p>病理学は、口腔外科学と共通する内容が多いため、口腔外科学と平行して学んで頂ければと思います。</p> <p>授業中にもお話ししましたが、各々の教科で、後にでも役立つために自分のための分かりやすい教科書を作成しながら授業の受講を進めて頂ければと思います。</p> <p>授業に対して発言がしやすい環境や、授業以外に学修する時間が増えるよう、改善をしていきたいと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2		
科 目 名	歯科衛生士論Ⅱ				
担 当 者	江崎ひろみ				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.7	4.4	4.5	4.4	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>毎授業ごとのミニツツペーパーへのコメントや本授業評価のおかげで、授業の改善点がわかりました。ありがとうございました。</p> <p>本科目は 歯科衛生過程の展開の基礎を学習していただきました。3年臨地実習では患者さんの歯科衛生計画立案に取り組みます。情報収集・分析、計画立案が出来る力は、一度や二度の取り組みで身につけるのは難しいことです。本授業で得た基本的な知識をもって、新たな事例(患者)に向き合い、自分で観る・気づく・考察する・工夫する・考えを伝える(記述する)ことに活かしてもらいたいと思います。(江崎)</p>					

学生へのメッセージ

学 科	口腔保健学科	学 年	2, 3		
科 目 名	ボランティアの理論と実践				
担 当 者	清水勲夫				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.0	4.2	4.1	4.1	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>新しい何かを求めての履修選択だったと思います。世間、社会に関心を積極的に持てる社会人になってください。</p>					